

平成30年4月27日

各 位

一般社団法人 全国信用組合中央協会

---

## 第9回 懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」の募集開始について

---

一般社団法人全国信用組合中央協会（会長：渡邊 武）は、「誰かに助けってもらった感謝の気持ち」や「人を助けることで感じた幸せ」など「助け合い」をテーマに下記の通り作文やエッセイを募集します。

信用組合業界では、毎年9月3日を「しんくみの日」、9月1日～7日を「しんくみの日週間」と設定し、相互扶助を理念とする金融機関である「しんくみ」をもっと知っていただけるよう各信用組合で様々な奉仕活動やイベントを実施しております。

2018年度しんくみの日週間キャンペーンとして実施する本懸賞作文は、前年度に引き続き、学生を対象にした青少年部門（18歳未満の個人及び中学校・高等学校等に在籍する生徒等を対象）を設置し、若年層への浸透を図っていくこととしております。

関係者一同、老若男女問わずたくさんの方からのご応募をお待ちしております。

なお、第9回 懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」の詳細は本会ホームページより応募要領をご覧ください。

### 記

#### ○テーマ

東日本大震災以降、社会を安定化させるためには、自己責任（自助）と行政の援助（公助）だけでは不十分であり、人々の助け合い（共助）が必要だという認識が広まっています。

また、信用組合は、協同組合組織の金融機関として、協同組合の精神「一人は万人のために、万人は一人のために」を大切にしています。

こうしたことから、信用組合では、「誰かに助けってもらった感謝の気持ち」、「人を助けることで感じた幸せ」、「助け合うことで達成した目標」など、皆さんの体験した、聞いた「小さな助け合い」をテーマにした作文またはエッセイを募集します。

#### ○応募部門

一般部門及び青少年部門の2部門で募集いたします。

○応募資格

一般部門：個人（信用組合及び信用組合関係団体の役職員を除く）

青少年部門：18歳未満の個人及び中学校・高等学校等に在籍する生徒等

\*いずれか一方を選択のうえご応募ください。

○応募期間

平成30年5月1日（火）～平成30年9月3日（月）

\*平成30年9月3日（月）の当日の消印有効

○賞品

【一般部門】

しんくみ大賞	1編	商品券	25万円分
藤野涼子賞（*）	1編	商品券	10万円分
優秀賞	2編	商品券	5万円分
入選	5編	商品券	1万円分

\*藤野涼子賞は、信用組合業界のイメージキャラクターを務めている藤野涼子さんが選考した作品に対し、贈られる賞です。

【青少年部門】

しんくみ大賞	1編	図書券	5万円分
藤野涼子賞	1編	商品券	3万円分
優秀賞	2編	商品券	2万円分
入選	5編	商品券	1万円分

○応募宛先

〒105-8691 日本郵便株式会社 芝郵便局私書箱39号

「第9回小さな助け合いの物語賞」係

以 上

【本件に関する問い合わせ先】  
一般社団法人 全国信用組合中央協会  
広報部  
TEL：03-3567-2452  
（平日：9：00～17：00）